

ファミリー・サポート・センター事業について

放課後児童クラブの運営について

事業内容と進捗状況

○事業内容

子育て支援を受けたい人と協力したい人がそれぞれ会員となり、会員の自宅等で有料で保育サービスを行う制度。10月から市の事業として業務をNPO法人いまここ「ファミリーサポートはおはお」へ委託するとともに、センター事務所を「であーる岩見沢4階」に開設する。事務所では会員の募集・登録や広報活動、会員間の連絡調整のほか、会員宅で預かることができない場合における乳幼児の短時間の預かりなどを行う。

○進捗状況等

【組織・事務所】

アドバイザー(事務所に常駐し、センター業務を行う。)を2名配置。シフト制で勤務

センター事務所 開設曜日 月曜～土曜(日曜・祝日、年末年始を除く。)

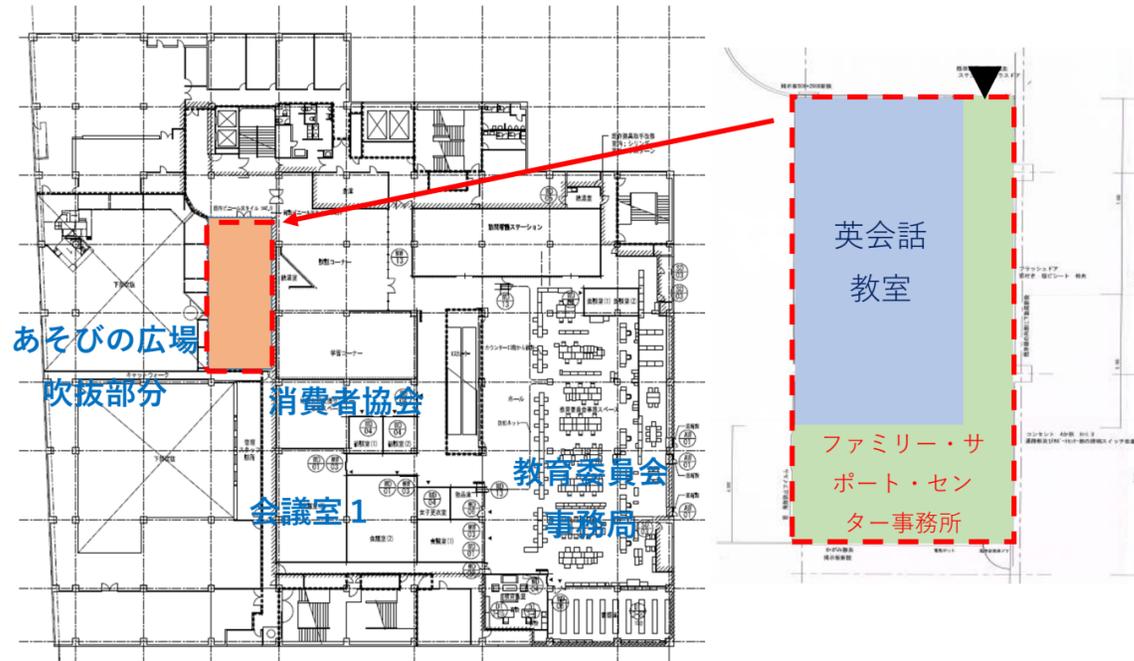
開設時間 午前9時～午後3時

センター業務時間 午前9時～午後6時(事務所閉所時間はアドバイザーが自宅に対応する。)

会員組織(H30.6現在) 提供会員数 22名 依頼会員数105名 うち両方会員数2名

【援助活動の内容】

買い物や通院、冠婚葬祭など一時的な預かりのほか、保育園や幼稚園、放課後児童クラブの開始前・終了後における送迎を行う。対象は生後3か月～小学6年生までとし、援助の時間は午前7時から午後6時までの援助が必要な時間。料金は子ども一人当たり30分350円で設定する。



今後の方向性

事務所等の事業実施体制の環境整備を行うとともに、10月からの事業スタートにあたり、広報やチラシ等の掲示を通じて積極的にPR活動を行う。また、保育サービス講習会の実施主体が今後、業務委託先に変更となることから、受講者の募集や講師・会員の確保等の面で委託先へスムーズに移行できるよう協議を進める。

事業内容と進捗状況

○事業内容

子ども・子育てプランに基づき、放課後、保護者が仕事等で不在の場合、児童館等で児童を預かる「放課後児童クラブ」の利用対象を、平成30年4月から小学校3年生から6年生までに拡大。既存の15施設のほか、新たに小学校4校の教室と地域施設2か所で運営スタートした。小1から小6までの計1,123人の登録児童に対し、生活とあそびの場を提供し、保護者の仕事と子育ての両立を支援するとともに、子どもの健やかな成長を支える。

○放課後児童クラブの

登録状況(H30.7末現在)

○国の指針

1単位＝概ね40人

1単位につき職員2名

児童の生活スペース 1.65㎡/人

○市の運営方法

分けて受け入れする場合

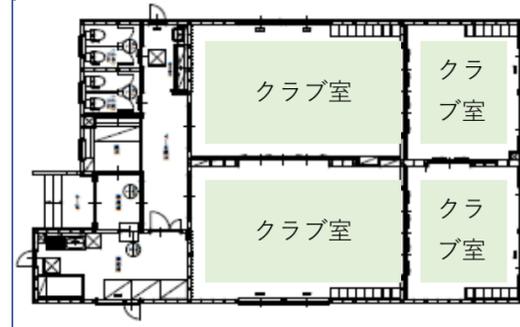
1年生は小学校等

それ以外は児童館

○稲穂児童館の概要

- ・共用部門 トイレ、廊下、玄関ホール、物品庫、バリアフリートイレ
- ・児童館部門 事務室、集会室、図書コーナー、遊戯室
- ・放課後児童クラブ部門 クラブ室A、クラブ室B
- ・開設年次 平成31年12月
- ・定員 100人(一般来館児童20人 放課後児童クラブ児童80人)
- ・対象児童 幼児から高校生(児童福祉法に規定する「児童」)
- ・開館時間 学校通常期間の月曜から金曜午前10時から午後9時
土曜及び学校長期休業期間 午前8時半から午後9時
休館日は日曜、祝日、年末年始

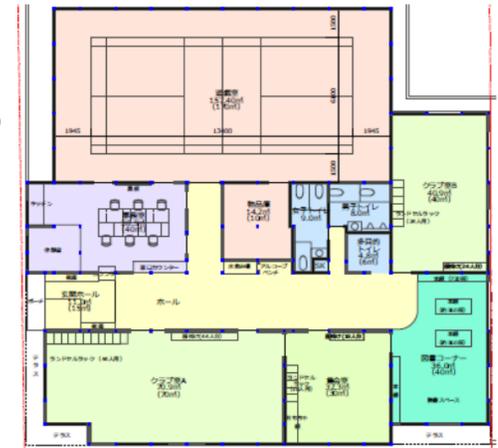
○鉄北放課後児童クラブの概要



クラブ室A
クラブ室B
事務室
トイレ
玄関ホール

- ・開設年次 平成30年12月
- ・定員 80人(クラブ室A 40人 クラブ室B 40人)
- ・対象児童 小学3年から6年生
- ・開所時間 学校通常期間の月曜から金曜 13時から19時
土曜及び学校長期休業期間 8時半から19時

学校	実施場所	支援の単位	登録児童数						計	利用児童数/日
			1年	2年	3年	4年	5年	6年		
日の出小	日の出児童館	1	-	25	14	6	4	0	49	19.5
	日の出小ク	1	28	0	0	0	0	0	28	15.2
第一小	鉄北児童館	1	-	50	43	30	3	1	127	55.5
	鉄北放クラブ	2	55	0	0	0	0	0	55	27.7
南小	春日児童館	1	-	29	18	11	0	0	58	23.6
	中央児童館	1	31	1	1	1	0	0	34	19.1
美園小	美園児童館	2	-	36	27	25	4	1	93	47.1
	美園小ク	1	41	0	1	0	0	0	42	23.9
志文小	志文児童館	1	-	21	19	10	2	1	53	24.8
	志文放ク	1	27	4	1	0	0	0	32	20.6
横向小	横向児童館	1	-	18	6	13	0	0	37	21.8
	横向小ク	1	20	0	0	0	0	0	20	10.5
若小	利根別児童館	1	-	17	18	7	1	1	44	21.8
	中央児童館	1	21	0	1	0	0	0	22	12.4
東小	東・栄児童館	1	-	20	19	15	1	1	56	27.1
	東小ク	1	41	0	1	0	0	0	42	14.2
中央小	稲穂児童館	2	17	20	19	15	1	1	73	25.1
	第二小	1	15	12	8	4	1	1	41	17.1
北真小	北真児童館	1	17	15	19	11	6	2	70	43.7
	のびのびク	2	16	18	12	14	5	6	71	27.1
栗沢小	栗沢21	1	-	23	23	11	1	2	60	25.5
	栗沢小ク	1	14	0	0	1	1	0	16	10.3
計		26	343	309	250	174	30	17	1,123	533.6



今後の方向性

職員研修等を通じて、学年に合わせた指導や支援のあり方を職員間で共有するとともに、高学年の参加型ソフト事業の実施や児童の受入体制の課題等を整理するため、児童館・放課後児童クラブの職員で構成する委員会活動を通じ、内容の充実を図る。

事業内容と進捗状況

認可保育所及び新制度幼稚園の保育料を、国の基準より減額した上で階層を細分化、その他第2子、第3子の無料化に取り組み、保護者負担を軽減する。

○認可保育所 階層別入所児童の状況

階層区分	年齢					
	0～2歳		3歳		4～5歳	
	保育料	児童数	保育料	児童数	保育料	児童数
1	0	8	0	7	0	28
2	4,500	69	3,000	31	3,000	91
3-1	10,000	28	7,600	13	7,600	35
3-2	12,800	19	10,400	3	10,400	7
3-3	15,600	29	13,200	7	13,200	23
4-1	18,900	46	16,450	21	16,450	33
4-2	22,200	43	19,700	23	19,700	28
4-3	25,500	43	22,950	11	22,950	37
5-1	30,350	65	27,750	27	26,820	38
5-2	35,200	41	32,550	11	30,690	30
5-3	40,050	41	37,350	17		31
6-1	45,000	27		19	34,570	29
6-2	49,950	30	40,420	9		23
6-3	54,900	6		10		13
7-1	61,930	9		2		6
7-2	68,960	1		2	36,490	9
7-3	76,000	2	42,670	3		5
8	98,800	2		2		6
計		509		218		472

○第2階層の状況

※経過措置終了後有料となる階層

2階層	国無料		有料
	ひとり親	第2子	
	191	93	

○新制度幼稚園 階層別入所児童の状況

階層区分	年齢	
	3～5歳	
	保育料	児童数
1	0	2
2	1,500	41
3-1	4,290	7
3-2	6,180	34
3-3	8,080	56
4-1	11,190	115
4-2	14,300	150
4-3	17,420	84
5	23,130	90
計		579

○第2階層の状況

※経過措置終了後有料となる階層

2階層	国無料		有料
	ひとり親	第2子	
	41	11	

今後の方向性

保育料制度は当面現在の減額・細分化ルールを用いていく。
就学前の保育と幼児教育に関する利用相談については、家庭の状況などに応じてきめ細かく対応していく。

○幼児教育等の無償化について

保育料無償化は、国の政策的な取り組みであり、正式な決定ではない。現在の予定では来年10月からの制度改正を予定している模様。

	対象年齢	無償化範囲		実施時期
		通常保育(教育)	延長(預かり)保育	
幼稚園	3～5歳	完全無料	通常保育(教育)と合算し、月額2.57万円まで無償	H31.10
保育所	3～5歳	完全無料	-	
	0～2歳	非課税世帯(2階層)のみ無料	-	
認可外保育施設	3～5歳	月額上限3.7万円まで無償	-	
	0～2歳	月額上限4.2万円まで無償	-	

今後の方向性

国からの情報収集を行うよう努めていく。